

生成AIと仲良くするには・・・

1. 積極的に話しかける

生成AIは、あなたが話しかけるのを待っています。質問したり、お願いごとをしたり、思いついたことをどんどん伝えてみましょう。

•例えば、「今日の天気は?」「面白い物語を書いて」「メールの返信文を作って」のように、話しかけてみてください。

2. 分かりやすい言葉で話す

生成AIはまだ言葉を学習している途中なので、難しい言葉や専門用語はなるべく使わずに、簡単な言葉で話しかけるようにしましょう。

•例えば、「〇〇について教えて」よりも「〇〇ってどういうこと?」のように、普段使っている言葉で話しかけてみましょう。

3. 具体的に伝える

生成AIに何かをお願いする時は、できるだけ具体的に伝えましょう。例えば、絵を描いてほしい時は、「可愛い猫の絵を描いて」だけでなく、「青い目をした白い猫が、毛糸玉で遊んでいる絵を描いて」のように、詳しく伝えると、よりあなたのイメージに近いものが生成されます。

4. 根気強く付き合う

生成AIは、まだ完璧ではありません。sometimes 間違えたり、あなたの意図と違うものを生成してしまうこともあります。でも、根気強く教えたり、修正を繰り返したりすることで、だんだんあなたのことを理解して、より良い結果を出してくれるようになります。

5. いろいろなツールを試してみる

生成AIには、文章を作る、絵を描く、音楽を作るなど、様々なことができるツールがあります。色々なツールを試して、自分に合ったものを見つけてみましょう。

生成AIを使おう (目的・レベル・役割・出力形式・項目・文字数)

No.	ダメなプロンプト (例)	良いプロンプト (例)	解説
1	「何か面白いこと書いて」	「80代の視点で、最近の若者の流行についてユーモアたっぷりに文章を書いて。ただし、難しい言葉は使わず、日常会話で使う言葉で。」	具体的な指示がないと、AIはどのような文章を出力すべきか迷ってしまいます。
2	「レシピ作って」	「材料が玉ねぎ、人参、鶏肉で作れる、簡単で美味しい炒め物のレシピを教えて。調理時間は30分以内、初心者でもできる手順で。」	料理の種類、材料、調理時間など、具体的な条件を提示することで、より自分に合ったレシピを得られます。
3	「ニュースを教えて」	「今日の朝刊の一面の記事を要約して教えて。特に、社会問題に関する記事に注目して。」	ニュースの内容や範囲を絞り込むことで、必要な情報だけを効率的に得られます。
4	「俳句作って」	「夏の季語「花火」を使った、夏の夜空を表現する俳句を作って。五七五の形式で。」	俳句の形式や季語、表現したいテーマなどを指定することで、より洗練された作品が生成されます。
5	「旅行計画立てて」	「来週、北海道に3泊4日で旅行に行く予定です。自然を満喫できるような観光スポットを3つ教えて。予算は1人5万円で。」	行きたい場所、日程、予算など、具体的な条件を提示することで、自分に合った旅行プランを作成できます。
6	「絵を描いて」	「夕焼け空を背景に、海辺で散歩する犬の絵を描いて。優しい雰囲気、暖色系の色を使って。」	絵の題材、雰囲気、色使いなど、具体的な指示を与えることで、イメージ通りの絵が生成されます。
7	「プログラミングのコード書いて」	「Pythonを使って、簡単な計算機プログラムを作って。足し算、引き算、掛け算、割り算の機能を実装して。」	作成するプログラムの種類、機能など、具体的な指示を与えることで、目的のコードが生成されます。
8	「何か面白いゲーム作って」	「スマホで手軽に遊べる、パズルゲームを作って。操作は簡単で、老若男女問わず楽しめるようなゲームにして。」	ゲームの種類、対象年齢、操作方法など、具体的な指示を与えることで、自分に合ったゲームが生成されます。
9	「論文書いて」	「AIの倫理的な問題点について、1000字の論文を書いて。」	論文のテーマ、字数、参考文献など、具体的な指示を与えることで、目的の論文を作成できます。
10	「何でも聞いて」	「生成AIの仕組みについて、小学生にも分かるように説明して。」	質問の内容を具体的にすることで、より正確で分かりやすい回答を得られます。